

第1回更級日記千年紀文学賞募集要項（一般の部）

平安時代の女流文学作品として名高い「更級日記」。2020年は、作者である菅原孝標女が、帰京のため市原市にあった上総国府を出発した1020年から千年の節目の年です。日記文学であり、優れた紀行文でもある「更級日記」を通じて、文字として書き表すことが時代を超え、人々の暮らしや文化、土地の風景、心の機微、感動を伝えることができる貴重な手段であることを改めて見つめ直すきっかけとなるよう「更級日記千年紀文学賞」を創設します。

1 募集作品

市原市の地名や人物、行事、自然、歴史等を取り入れた小説、紀行文、随筆

2 作品応募期間

令和3年3月1日（月）～3月31日（水）（必着）

3 応募資格

年齢・住所不問

4 規格

小説＝400字詰め原稿用紙30枚程度

紀行文、随筆＝400字詰め原稿用紙30枚以内

※市販の400字詰め原稿用紙にペンまたはボールペンを使用し、縦書き。ワープロも可。また、横長A4サイズに縦書きのワープロ原稿の場合は、1,200字（30字×40行）1ページを3枚分と換算します。いずれもページ番号を下部中央に明記してください。

5 応募規定

- （1）日本語で書かれた作品であることとします。
- （2）応募作品は、商業出版や原稿料、執筆料、受賞賞金などの収入を得た作品ではないこととします。
- （3）メール、郵送のいずれかで応募してください。メールで応募する場合、作品のファイル形式はWordまたはPDFで添付してください。
- （4）更級日記千年紀ウェブサイト（<https://sarashina-sennenki.com/>）にある表紙をダウンロードし、必要事項を記入し、作品とともにお送りください。

- (5) 応募は一人一編とし、応募後の作品の訂正、返却は受け付けません。
- (6) 作品の選考に関するお問い合わせには応じられません。
- (7) 入賞作品の一切の権利は主催者に帰属します。出版等については、別途相談となります。
- (8) 入賞者の氏名などは、報道機関に提供することがあります。
- (9) 応募規定が守られていない場合は、選考の対象外となります。

6 選考委員

・選考委員長

椎名 誠 氏 (作家)

・選考委員 (五十音順)

加賀美 幸子 氏 (エッセイスト [元 NHK アナウンサー])

岸本 (下尾) 静江 氏 (作家、市内在住)

島内 景二 氏 (国文学者)

竹下 亜紀 氏 (編集者)

7 賞の内容

- ・大賞 (1点) 記念品、賞金 30 万円
- ・優秀賞 (2点) 記念品、賞金 10 万円
- ・選考委員特別賞 (数点) 賞状

8 入賞者の発表

令和3年8月頃に、更級日記千年紀ウェブサイト (<https://sarashina-sennenki.com/>) などで発表します。また、受賞者には、書面で通知します。

9 作品の発表

更級日記千年紀ウェブサイト (<https://sarashina-sennenki.com/>) で公開するとともに受賞作品集を作成します。

10 表彰式

令和3年9月頃 (市原市市民会館)

11 主催

市原市、市原市教育委員会

1 2 協賛

第一生命保険株式会社 千葉総合支社

1 3 後援

千葉県、NHK 千葉放送局、株式会社千葉日報社、千葉テレビ放送株式会社、株式会社ベイエフエム、株式会社いちほらコミュニティ・ネットワーク・テレビ、市原 FM 放送株式会社、一般社団法人市原市観光協会

1 4 応募・問合せ先

〒290-8501 千葉県市原市国分寺台中央 1-1-1

市原市教育委員会ふるさと文化課「文学賞応募係」

TEL : 0436-23-9853

メール : bungakusyo@city.ichihara.lg.jp